

4年間のカリキュラム

必修科目 ● 選択科目 ■ 実習

	1年次 看護職に求められる 幅広い教養を修得	2年次 看護の基盤となる 知識や技術を修得	3年次 専門的な知識・技術を 実践的に修得	4年次 現場での実践能力を磨きながら 国家試験合格を目指す
アカデミック・スキル	アカデミック・スキル 情報リテラシー ●パーソナル・コンピューター入門 ●情報科学概論		看護学研究基礎	
統計	データサイエンス	疫学・保健統計論		
言語	論理的表現法 英語			●英語講読・記述
外国語	英会話I(基礎) ●フランス語 ●韓国語	●英会話II(発展)		●医療英語
人文・社会	心理学 医学・医療概論 コミュニケーション論 ボランティア論 哲学と宗教 社会学 日本国憲法 ボランティア活動 生命倫理学	●教育心理学 ●ジェンダー論 ●文化人類学 ●芸術 ●経済学 ●国際関係論		
自然科学	●生物学 ●化学 ●物理学			
身体科学	●スポーツ科学 ●スポーツ実習			
キャリア教育	キャリア教育I(学問と専門職倫理)	キャリア教育II(看護職のキャリア)		キャリア教育III(キャリア再考)
人体の構造と機能	体の仕組みと働きI(筋・骨格系、自律神経系、内分泌系、血液) 体の仕組みと働きII(脳神経系、神経系、感覚器系、免疫系) 体の仕組みと働きIII(循環器系、呼吸器系) 体の仕組みと働きIV(泌尿器系、消化器系、生殖系)	●解剖生理学演習		
疾病の成り立ちと回復の促進	治療学総論 疾病治療論I(筋・骨格系、感覚器系、免疫系) 疾病治療論II(脳神経系、神経系、腎臓系、泌尿器系) 栄養学 病原微生物学 病態生理学	疾病治療論III(循環器系、呼吸器系) 疾病治療論IV(内分泌系、消化器系、血液・造血器系) 疾病治療論V(女性生殖器、小児期の疾患) 疾病治療論VI(精神疾患、周産期の母子の異常) 臨床薬理学	●リラクゼーション論 ●医用機器概論	
健康支援と社会(保障制度)	わかやま学 公衆衛生学 ●生活環境科学	保健医療福祉行政論 ●社会福祉論 ●学校保健I(学校保健の概要) ●学校保健II(学校保健と学習指導要領)		
看護汎用全般	看護理論	わかやま生活健康探索実習	看護倫理	看護マネジメント 医療安全管理学 ●総合看護学演習
基礎看護	●基礎看護学概論 ●基礎看護学実践論I(看護技術の基本) ●基礎看護学実践論II(フィジカルアセスメント) ●基礎看護学実践論III(快適な環境と清潔) ■基礎看護学実習I(早期体験実習)	●基礎看護学実践論IV(食事と排泄) ●基礎看護学実践論V(診療に関わる看護技術) ●基礎看護学実践方法論 ■基礎看護学実習II(看護過程展開実習)		
領域別看護I	地域・在宅看護学概論 成人看護学概論	地域看護活動論 在宅看護学実践論I(在宅看護における基本技術) 急性期看護学実践論 急性期・回復期看護学実践論 老年看護学概論 老年看護学実践論I(高齢者の健康生活を支える看護) 小児看護学概論 小児看護学実践論I(健康障害を持つ子どもの看護) 母性看護学概論 母性看護学実践論I(女性の健康と看護) 精神看護学概論 精神看護学実践論I(精神医療保健と看護)	在宅看護学実践論II(在宅看護における看護過程) ■在宅看護学実習 周術期看護過程実践演習 慢性期看護学実践論 エンド・オブ・ライフ・ケア看護学実践論 急性期看護学実習 慢性期看護学実習 老年看護学実践論II(健康障害を持つ高齢者の看護) 老年看護学実習 小児看護学実践論II(小児における看護過程の展開) 小児看護学実習 母性看護学実践論II(周産期の看護) 母性看護学実習 精神看護学実践論II(精神看護) 精神看護学実習	
領域別看護II				●災害看護学実践論I ●災害看護学実践論II ●国際看護学
公衆衛生看護	公衆衛生看護学概論		●公衆衛生看護学活動論 ●産業保健	●公衆衛生看護学活動展開論 ●公衆衛生看護管理論 公衆衛生看護学実習I(基礎) 公衆衛生看護学実習II(組織支援) 公衆衛生看護学実習III(展開管理)
看護統合実践				■看護統合実習A(組織された看護実践) ■看護統合実習B(看護の探究)
看護研究				看護研究
養護教諭教職課程		●教育原理 ●教職論 ●教育制度論 ●教育課程論 ●特別活動の指導法 ●教育方法論 ●学校教育相談	●特別支援教育の基礎 ●道徳教育/総合的な学習の時間の指導法 ●生徒指導論 ●養護概論 ●学校健康相談	●養護実習事前・事後指導 養護実習 ●教職実践演習(養護教諭)

授業PICK UP



基礎看護学実践論 (1年次前期)

看護の対象者の尊厳を守ると共に、安全・安楽で対象者の自立を促す看護技術の修得を目指し、科学的根拠に基づく原理・原則を踏まえながら、看護実践に必要な共通技術を学びます。



周術期看護過程 実践演習 (3年次前期)

周術期にある看護の対象者とその家族の、身体的・心理的・社会的側面を捉え、専門的知識を用いた看護を実践するための看護過程の展開について、事例を通した演習から学びます。



母性看護学実習 (3年次後期)

周産期にある母子を受け持ち、現代の母子とその家族を取り巻く、生理的・心理的・社会的特徴について理解し、その看護を通して周産期に必要なウェルネスの視点を学びます。



老年看護学実習 (3年次後期)

慢性的な病気や障がいを抱えながら生活する高齢者及び家族と関わりながら、看護の対象者や家族への支援方法、他職種との連携・協働の実際を学び、老年介護のあり方を考えます。